SONY®

LW/MW/SW WIDE RANGE ANTENNA

AN-1

取扱説明書 2ページ

お読みになったあとは大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにもう一度ご覧ください。きっとお役に立ちます。

INSTRUCTIONS page 6

Please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

MODE D'EMPLOI page 8

Prière de lire attentivement ce mode d'emploi et de le conserver pour toute référence ultérieure.

ANLEITUNGEN Seite 10

Bitte lesen Sie diese Bedienungsanleitung sorgfältig durch, und bewahren Sie sie zum späteren Nachschlagen auf.

INSTRUCCIONES página 12

Lea este manual detenidamente y consérvelo para futuras referencias.

GEBRUIKSAANWIJZING blz. 14

Lees de gebruiksaanwijzing aandachtig door en bewaar deze voor eventuele naslag.

BRUKSANVISNING Sidan 16

Läs igenom bruksanvisningen noggrant och bevara den för framtida bruk.

© 1982 by Sony Corporation

特長

- LW/MW/SW放送が受信できる広帯域アンテナ。
- 低雑音で妨害特性に優れたFET採用のRFアンプを搭載。
- どこででも使える乾電池仕様/電灯線電源（別売りACパワーアダプターを使用）の2電源方式。
- 小型・軽量で　組み立て、取りつけもドライバーやコインで可能。

使用上のご注意

- 電灯線電源でご使用になるときは、必ず別売りのACパワーアダプターをお使いください。
- 内部に液体や異物を入れないようにご注意ください。故障や事故の原因になります。特にDC IN 9V（外部電源）ジャックには異物を入れないようご注意ください。
- 特に強い風のときにはアンテナをたたむか、ホルダーからはずしてください。
- アンテナ使用中、雷が鳴り出したら、早めにアンテナの接続コードをアンテナコントローラーのINPUT（インプット）ジャックから抜いてください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 万一故障した場合の無料修理期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを ➡ この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ ➡ お買い上げ店、または添付の「サービス窓口のしおり」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は ➡ 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は ➡ 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

主な仕様

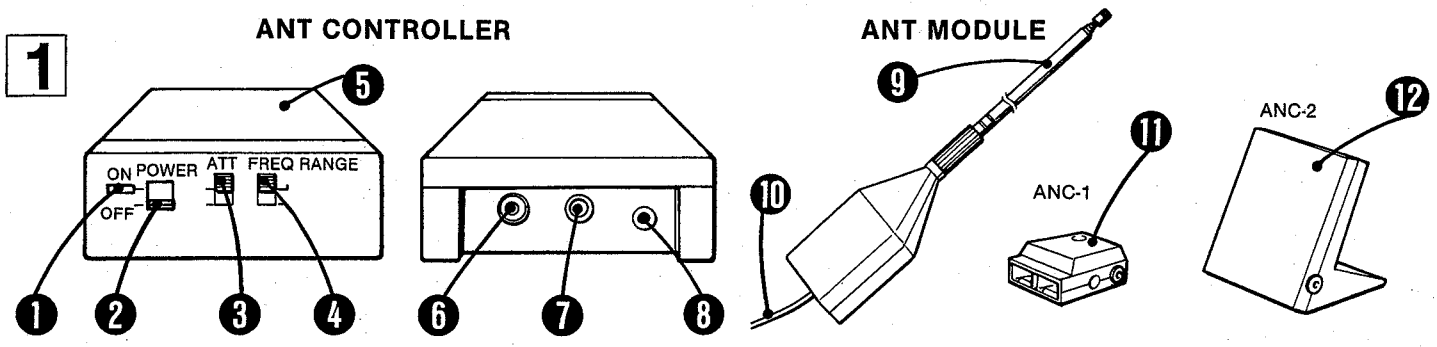
周波数範囲　0.15～30MHz（LW/MW/SW）
1.6～30MHz（SW）
半導体　FET　1個、ダイオード　6個
アンテナ　ロッドアンテナ（1.5m）
同軸ケーブル　12m
出力インピーダンス　50Ω～75Ω
アッテネーター　0dB/－20dB
消費電力　90mW
電源　DC 9V、乾電池UM-3型（単3、IEC呼称R6）6個
外部電源ジャック定格DC 9V：
別売りACパワーアダプターを接続して使用可

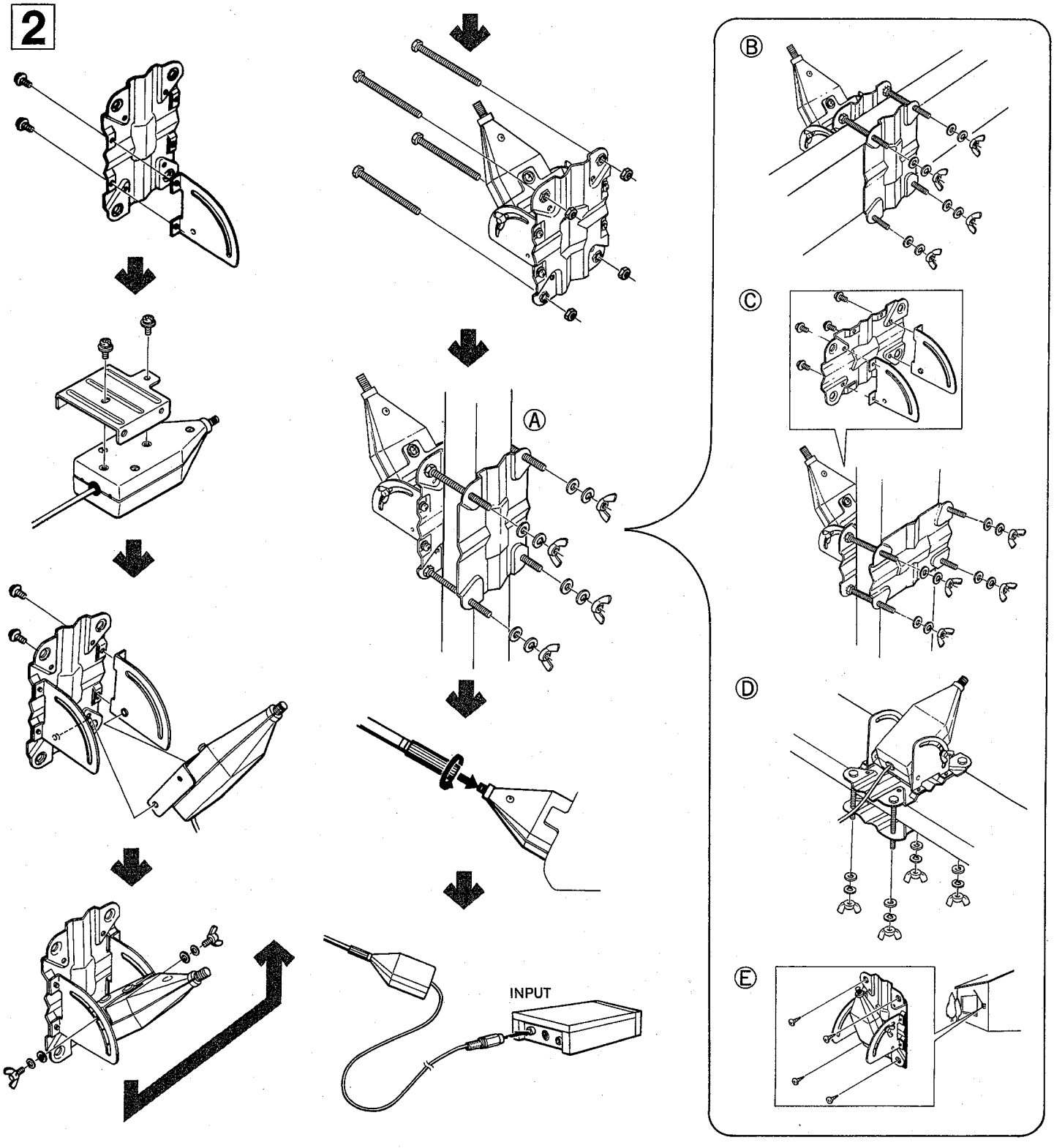
使用する国	アダプターの電源電圧	ACパワーアダプター（別売り）
日　本	AC100V, 50/60Hz	AC-160（日本仕様）
アメリカ カナダ	AC120V, 60Hz	AC-160W＊（アメリカ仕様）
イギリス	AC240V, 50Hz	AC-170W＊（イギリス仕様）
ヨーロッパ	AC220V, 50Hz	AC-170W＊（ヨーロッパ仕様）
その他	AC120V（ソニーサービス窓口で110, 220, 240Vに切り換え可）、50/60Hz	AC-170W（ツーリストモデル）
	AC110, 120, 220, 240V（切り換え可）50/60Hz	AC-170W＊（その他の国）

＊日本国内では販売されておりません。

電池持続時間　約90時間（EIAJ）　ソニー乾電池ニュースーパーSUM-3（NS）使用時
大きさ　アンテナコントローラー部　80×31×140mm（幅/高さ/奥行き）最大突起部含む
アンテナモジュールとアンテナホルダー部　89×660×135mm（幅/高さ/奥行き）アンテナをたたんでアンテナホルダーに取りつけた状態、最大突起部含む
重さ　アンテナコントローラー部　340g　乾電池含む
アンテナモジュールとアンテナホルダー部　1kg　同軸ケーブル含む
付属品　アンテナカップラーANC-1
アンテナカップラーANC-2
接続コードRK-69A（ミニプラグ↔ミニプラグ）
接続コードRK-36A（ワニグチクリップ付き）

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。


1
ANT CONTROLLER
ANT MODULE
ON POWER ATT FREQ RANGE
OFF
ANC-1
ANC-2
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12


2
A
B
C
D
E
INPUT

各部の名称

イラスト1 (3ページ) をご覧ください。

ANT CONTROLLER部

❶ パワーインジケーター
❷ POWERスイッチ
❸ ATT 切り換えスイッチ
❹ FREQ RANGE (周波数範囲) 切り換えスイッチ
❺ 電池ぶた
❻ INPUT (入力) ジャック (ANT MODULE用)
❼ DC IN 9V ジャック (外部電源用)
❽ OUTPUT (出力) ジャック

ANT MODULE部

❾ アンテナ
❿ 同軸ケーブル

アンテナカップラー

⓫ EXT/TELESCOPIC ANT COUPLER ANC-1
⓬ FERRITE BAR ANT COUPLER ANC-2

アンテナの取りつけかた

ドライバーまたは硬貨などをご用意ください。
イラスト2 (3ページ) に従って取りつけます。

アンテナを取りつける前に

アンテナはなるべく高く、また次のような所からできるだけ離して設置してください。

- 送電線、高圧電線や大きな樹木のそば
- 雑音を発生する電気器具や機械などのそば
- テレビのアンテナのそば
- 交通量の多い道路のそば
- 避雷針や近くの高い建物、樹木より高くならないように
- 建物の壁のそば

アンテナの取りつけ場所

イラスト2—Ⓐ~Ⓔ(3ページ)をご覧ください。

Ⓐ比較的細い柱などへの取りつけ
Ⓑベランダのてすりなどへの取りつけ
Ⓒ太い柱などへの取りつけ
Ⓓ幅の広いてすりなどへの取りつけ
Ⓔ壁などへの取りつけ (壁の材質により木ねじやコンクリートくぎをお使いください。)

ご注意

- アンテナを高所に取りつけるときには、とくに足元にご注意ください。また取りつけ部品を落とさぬように気をつけ、アンテナやアンテナホルダーはしっかりと固定してください。
- アンテナ同軸ケーブルは蛍光灯やテレビからできるだけ離してください。

アンテナコントローラーの電源について

乾電池で使うには

UM-3型 (単3) 乾電池6個を⊕⊖を正しく電池入れに入れます。入れかたはイラスト3 (18ページ) をご覧ください。

ご注意

電池で使うときはACパワーアダプターがDC IN 9Vジャックから抜かれていることをお確かめください。つながれていると、電池では動作しません。

電池を交換する時期

アンテナの感度が落ちたり雑音が多くなってきた場合には、電池を6個とも取り換えてください。

乾電池についてのご注意

乾電池の使いかたを誤まると、液もれを起こしたり破裂するなど危険です。次の点について特にご注意ください。

- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 新しい乾電池と一度使った乾電池を混ぜて使わないでください。
- 種類の違う乾電池をいっしょに使わないでください。
- 電池には充電式と充電式でないものがあります。電池の注意表示をよくご覧ください。
- 長い間電池を使わないときや他の電源で使うときは、電池を取り出しておいてください。

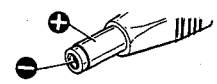
万一液もれが起こったときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。

電灯線電源で使うには

別売りのACパワーアダプター (主な仕様のACパワーアダプターの表をご覧ください) をアンテナコントローラーのDC IN 9Vジャックにつなぎます。電池が入っていても自動的に電灯線電源に切り換わります。イラスト4 (18ページ) をご覧ください。

ご注意

ソニー以外のACパワーアダプターには極性が逆のものもありますのでご使用にならないでください。



ソニーのプラグの極性

使いかた

アンテナコントローラーへの接続のしかた

イラスト5—Ⓐ~Ⓓ(18ページ)をご覧ください。
お手持ちのラジオ、ラジオカセットなどの受信機にEXT ANT(外部アンテナ)端子があるかどうかお確かめください。
EXT ANT端子に接続する場合はドライバーなどでEXT ANT端子のねじを充分にゆるめてください。付属のアンテナカップラーをEXT ANT端子に接続する場合は⏚と▽のマークを合わせてください。

SW放送を受信するには

SW用外部アンテナ端子付きの受信機　：Ⓐ 付属の接続コードRK-69Aを付属のEXT/TELESCOPICアンテナカップラーANC-1につなぎ受信機のEXT ANT端子に接続します。
Ⓑ 付属の接続コードRK-36Aのワニグチクリップを受信機のEXT ANT端子に接続します。(赤いクリップはアンテナ側、黒いクリップはアース側に接続します)

SW用外部アンテナ端子のない受信機　：Ⓒ 付属の接続コードRK-69Aを付属のEXT/TELESCOPICアンテナカップラーANC-1につなぎ受信機のロッドアンテナの根元までさし込みます。
●Ⓒの方法で接続したときにアンテナの同軸ケーブルを建物の外で長く伸ばして使うと、同軸ケーブルの被覆が信号を拾うことがあります。その場合アンテナコントローラーの操作スイッチをどの位置にしても受信状態が変わらなくなります。

LW/MW放送を受信するには

フェライトバーアンテナ内蔵の受信機　：Ⓓ 付属の接続コードRK-69Aを付属のFERRITE BARアンテナカップラーANC-2につなぎ、受信機の裏側のできるだけ近く、最良の受信状態の位置に置きます。
●LW/MW用EXT ANT端子付きの受信機にはⒶ、Ⓑの方法でも接続できますが、より良い受信のためにはⒹをおすすめします。

受信のしかた

●ロッドアンテナを長さいっぱいに伸ばしてください。
イラスト6(18ページ)の番号順に操作してください。
❶受信機の電源スイッチをONにする。
❷アンテナコントローラーのPOWERスイッチをONにする。
❸FREQ RANGE切り換えスイッチをLW/MW/SWの位置に、ATTスイッチを0dBの位置にする。
❹受信機で希望の放送局を選局する。
❺FREQ RANGE切り換えスイッチとATTスイッチを受信状態に合わせて調節しなおす。
❻使い終わったらアンテナコントローラーと、受信機のPOWERスイッチをOFFにします。

より良い受信のために

雑音が少なく、もっとも良く聞こえる位置にアンテナの角度を調節してください。イラスト7(18ページ)をご覧ください。

FREQ RANGE(周波数範囲)切り換えスイッチ

LW/MW/SW(0.15~30MHz)：LW放送、MW放送、受信条件の良いSW放送を受信するとき。
SW(1.6~30MHz)：SW放送受信中、LW/MW放送による混信や雑音を受けるとき。

ATTスイッチ

ふつうは0dBの位置にしておきます。強力な放送(ローカル局など)を受信して音がひずむ場合や強力な放送によって弱い信号が妨害を受けるときには−20dBの位置にします。

English

FEATURES

- The AN-1 can receive wide ragne bands: LW (long wave), MW (standard broadcast) and SW (short wave) stations.
- A low noise and interference-reducing FET is used in the built-in RF amplifier.
- The AN-1 can operate on two different power sources, batteries and house current.
- The compact and lightweight design allows the antenna to easily be assembled and installed with a screwdriver or a coin.

PRECAUTIONS

- Do not open the casing of the antenna controller. Refer servicing to qualified personnel only.
- Operate the set only on 9 V dc.

For ac operation, use the ac power adaptor recommended for this set. Do not use any other ac power adaptor.

- Should any liquid or solid object fall into the set, remove the batteries and disconnect the ac power adaptor, and have the set checked by qualified personnel before operating it any further.
- In a strong wind, fold the antenna or remove the antenna from the holder.
- When there is thunder, immediately remove the antenna connecting cord from the INPUT jack on the antenna controller.

If you have any question or problem concerning your set, please consult the nearest Sony dealer.

PARTS IDENTIFICATIONS

Refer to the illustration [1] on page 3.

Antenna controller section (ANT CONTROLLER)

❶ Power indicator
❷ POWER switch
❸ ATT (attenuator) switch
❹ FREQ RANGE (frequency range) selector
❺ Battery compartment cover
❻ INPUT jack (for ANT MODULE)
❼ DC IN 9 V jack (for external power supply)
❽ OUTPUT jack

Antenna module section (ANT MODULE)

❾ Antenna
❿ Coaxial cable

Antenna couplers

⓫ ANC-1 external/telescopic antenna coupler (EXT/TELESCOPIC ANT COUPLER)
⓬ ANC-2 ferrite bar antenna coupler (FERRITE BAR ANT COUPLER)

ANTENNA INSTALLATION

Use a screwdriver or a coin.
Install the antenna referring to the illustration [2] on page 3.

Notes on antenna installation

- Install the antenna as high as possible but not higher than lighting rods, nearby high buildings, or tall trees.
- Do not install the antenna near the following:
  — a power transmission line or a high voltage line
  — electric equipment or machines which cause noise
  — an antenna for television
  — a road with heavy traffic
  — a wall of a building

Places to install the antenna

Refer to the illustration [2] Ⓐ through Ⓔ on page 3.
Ⓐ Attaching to a thin pole
Ⓑ Attaching to a handrail of a veranda
Ⓒ Attaching to a thick pole
Ⓓ Attaching to a wide handrail
Ⓔ Attaching to a wall (Use wood screws or screws for concrete blocks.)

Notes

- Take plenty of care when installing the antenna on a high place. Be careful not to drop the parts. Be sure to install the antenna and the antenna holder firmly.
- Do not install the coaxial cable near the fluorescent light or the television.

POWER SOURCES OF THE ANTENNA CONTROLLER

BATTERIES

Install 6 batteries IEC designation R6 (size AA) with the correct polarity. Refer to the illustration [3] on page 18.

- The set cannot be operated on the internal batteries when the ac power adaptor is connected to the set.
- When the set is not to be used for a long period of time or is to be operated extensively on other power sources, remove the batteries to avoid set damage caused by battery leakage and corrosion.

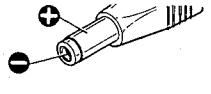
Battery life

If the noise apparently appears or the sensitivity of the antenna decreases, the batteries have been exhausted. Replace all 6 batteries with new ones.

HOUSE CURRENT

Connect the ac power adaptor (optional) designated in the table on page 7 into the DC IN 9 V jack on the antenna controller. When the ac power adaptor is connected, the internal batteries (if present) are automatically disconnected. Refer to the illustration [4] on page 18.

- Use only an ac power adaptor manufactured by Sony. Polarity of the plugs of other manufacturers may be different.



Polarity of the plug of Sony AC power adaptor

OPERATION

Antenna controller connection

Refer to the illustration 5 Ⓐ through Ⓓ on page 18.

- Check that your radio or radio cassette recorder has an external antenna (EXT ANT) terminal. If it does, fully loosen the screw of the terminal with a screwdriver or a similar device. To connect the supplied antenna coupler to the external antenna terminal, align the marks ⏚ and Y.

SW reception

Receiver with an external SW antenna terminal:

Ⓐ Connect the RK-69A connecting cord (supplied) to the ANC-1 external/telescopic antenna coupler (supplied), and connect it to the external antenna terminal on the receiver.

Ⓑ Connect the aligator clips (red clip for the antenna terminal and black clip for the ground terminal) of the RK-36A connecting cord (supplied) to the external antenna terminal on the receiver.

Receiver without an external SW antenna terminal:

Ⓒ Connect the RK-69A connecting cord (supplied) to the ANC-1 external/telescopic antenna coupler, and insert it fully to the base of the telescopic antenna of the receiver.

- When the coaxial cable is extended outside the building, the covering of the cable may receive the signals. In this case, the setting of the switches on the antenna controller has no effect on the reception.

LW/MW reception

Receiver with a ferrite bar antenna:

Ⓓ Connect the RK-69A connecting cord (supplied) to the ANC-2 ferrite bar antenna coupler (supplied), and place it as near as possible behind the receiver so that the best reception is obtained.

- When the receiver has an external antenna terminal for LW/MW, the antenna can be installed with the method Ⓐ or Ⓑ, but method Ⓓ is recommended for optimum reception.

HOW TO RECEIVE

Pull the telescopic antenna out to its full length.

Refer to the illustration 6 on page 18.

❶ Turn on the power of the receiver.
❷ Set the POWER switch on the antenna controller to ON.
❸ Set the FREQ RANGE selector to LW/MW/SW and the ATT switch to 0 dB.
❹ Tune in the desired station on the receiver.
❺ Set the FREQ RANGE selector and the ATT switch to the appropriate position so that the optimum reception is obtained.
❻ After use, turn off the power of the antenna controller and the recevier.

For the better reception

Adjust the angle of the antenna so that the noise is reduced and the optimum signal reception is obtained. Refer to the illustration 7 on page 18.

FREQ RANGE (frequency range) selector

LW/MW/SW 0.15–30 MHz: To receive LW, MW stations and good-condition signals of SW stations.

SW 1.6–30 MHz: When the LW or MW station or noise is received while receiving the SW station.

ATT (attenuator) switch

Usually set to "0 dB". When the sound is distorted by the reception of a strong station signal such as from a local station or when the weak station is interrupted by the strong station, set to "–20 dB".

SPECIFICATIONS

Frequency range	LW/MW/SW: 0.15–30 MHz SW: 1.6–30 MHz
Semiconductor	FET × 1, 6 diodes
Antenna	Telescopic antenna, 1.5 m (59⅛ inches)
Coaxial cable	12 m (39 feet 4 inches)
Output impedance	50 ohms–75 ohms
Attenuator	0 dB/–20 dB (selectable)
Power consumption	90 mW
Power requirements	9 V dc, six batteries IEC designation R6 (size AA) DC IN 9 V jack accepts ac power adaptors listed in the following chart.

Location	Operating voltage of the adaptor	ac power adaptor (optional)
Japan	100 V ac, 50/60 Hz	AC-160
USA, Canada	120 V ac, 60 Hz	AC-160W*
The United Kingdom	240 V ac, 50 Hz	AC-170W*
European countries	220 V ac, 50 Hz	AC-170W*
Others	120 V ac (110, 220 or 240 V ac adjustable by Sony personnel) 50/60 Hz	AC-170W (for tourists)
	110, 120, 220 or 240 V ac adjustable, 50/60 Hz	AC-170W* (for other countries)

* These models are not available in Japan.

Battery life	Approx. 90 hours with Sony SUM-3 (NS) New Super batteries
Dimensions	Antenna controller section: Approx. 80 × 31 × 140 mm (w/h/d) (3¼ × 1¼ × 5⅝ inches) including projecting parts and controls Antenna module and antenna holder section: Approx. 89 × 660 × 135 mm (w/h/d) (3⅝ × 26 × 5⅜ inches) including projecting parts and controls with the antenna folded and attached to the antenna holder
Weight	Antenna controller section: Approx. 340 g (12 oz) including batteries Antenna module and antenna holder section: Approx. 1 kg (2 lb 3 oz) including a coaxial cable
Supplied accessories	Antenna coupler ANC-1 Antenna coupler ANC-2 Connecting cord RK-69A (miniplug to miniplug) Connecting cord RK-36A (miniplug to aligator clips)

While the information given is true at the time of printing, small production changes in the course of our company's policy of improvement through research, and design might not necessarily be indicated in the specifications. We would ask you to check with your appointed Sony dealer if clarification on any point is required.

CARACTERISTIQUES

- L'antenne AN-1 permet la réception d'un large éventail de statinos émettrices: GO (grandes ondes), PO (émissions standards) et OC (ondes courtes).
- L'amplicateur de hautes fréquences incorporé comporte un transistor à effet de champ (FET) à faible bruit et réduisant les interférences.
- L'antenne AN-1 peut fonctionner sur piles ou sur secteur.
- Un tournevis ou une pièce de monnaie suffisent à l'assemblage et à l'installation de cette antenne compacte et légère.

PRECAUTIONS

- Garder fermé le boîtier du dispositif de contrôle d'antenne. Ne confier l'entretien qu'à un personnel qualifié.
- Ne fonctionne que sur courant continu de 9 V.

Pour alimenter l'appareil par le secteur, utiliser l'adaptateur d'alimentation secteur recommandé pour cet appareil. N'utiliser aucun autre type d'adaptateur.

- Si un matériau quelconque, liquide ou solide, pénètre à l'intérieur du coffret, retirer les piles, débrancher l'adaptateur d'alimentation secteur et, avant de remettre l'appareil en marche, le faire vérifier par un technicien compétent.
- Par vent violent, plier l'antenne et la détacher de son support.
- Par temps d'orage, débrancher immédiatement le cordon de connexion de l'antenne au niveau de la prise INPUT du dispositif de contrôle d'antenne.

Pour toute question ou problème qui ne seraient pas traités dans ce manuel, consulter le concessionnaire Sony le plus proche.

IDENTIFICATION DES PIECES

Voir l'illustration [1] à la page 3.

Section dispositif de contrôle d'antenne (ANT CONTROLLER)

❶ Témoin d'alimentation
❷ Interrupteur d'alimentation (POWER)
❸ Interrupteur d'atténuateur (ATT)
❹ Sélecteur de plage de fréquence (FREQ RANGE)
❺ Couvercle du logement des piles
❻ Prise d'entrée (INPUT) (pour le module d'antenne)
❼ Prise de courant continu extérieur (DC IN 9 V)
❽ Prise de sortie (OUTPUT)

Section module d'antenne (ANT MODULE)

❾ Antenne
❿ Câble coaxial

Coupleurs d'antenne

⓫ Coupleur d'antenne extérieure/télescopique ANC-1 (EXT/TELESCOPIC ANT COUPLER)
⓬ Coupleur d'antenne à tige de ferrite ANC-2 (FERRITE BAR ANT COUPLER)

INSTALLATION DE L'ANTENNE

Se munir d'un tournevis ou d'une pièce de monnaie et installer l'antenne en se référant à l'illustration [2] à la page 3.

Remarques relatives à l'installation de l'antenne

- Installer l'antenne le plus haut possible, mais pas au-dessus de paratonnerres, ou dans le voisinage d'immeubles élevés ou de grands arbres.
- Ne pas installer l'antenne dans les endroits suivants:
  - — Près de lignes de transmission électrique ou de câbles à haute tension
  - — Près d'équipements ou de machines électriques causant des parasites
  - — Près d'une antenne de télévision
  - — Près d'une route à circulation intense
  - — Près du mur d'un immeuble

Lieux d'installation de l'antenne

Voir les illustrations [2] de Ⓐ À Ⓔ à la page 3.
Ⓐ Fixation à une perche de petit diamètre
Ⓑ Fixation sur la balustrade d'une véranda
Ⓒ Fixation à un mât de gros diamètre
Ⓓ Fixation sur une large balustrade
Ⓔ Fixation sur un mur (Utiliser des vis à bois ou des vis pour parpaings.)

Remarques

- Travailler prudemment lors de l'installation de l'antenne dans un endroit élevé; veiller à ne pas laisser tomber les pièces et à fixer convenablement l'antenne et son support.
- Ne pas installer le câble coaxial près d'une lampe fluorescente ou d'un téléviseur.

SOURCES D'ALIMENTATION DU DISPOSITIF DE CONTROLE D'ANTENNE

PILES

Installer 6 piles R6 selon la désignation IEC (format AA) en respectant leurs polarités. Voir l'illustration [3] à la page 18.

- L'appareil ne peut fonctionner sur les piles intérieures, si le cordon d'alimentation secteur est branché sur l'appareil.
- Lorsque l'appareil est inutilisé pendant longtemps ou qu'il fonctionne sur d'autres sources d'alimentation, ne pas laisser les piles à l'intérieur. Les sortir pour éviter toute décharge ou corrosion causées par une éventuelle fuite d'électrolyte.

Autonomie des piles

Si les parasites augmentent ou si la sensibilité de l'antenne diminue, c'est le signe d'un épuisement des piles et l'on remplacera toutes les six par des neuves.

SECTEUR

Brancher l'adaptateur d'alimentation secteur (en option) dans la prise DC IN 9 V du dispositif de contrôle d'antenne. Pour le choix de l'adaptateur, se reporter au tableau de la page 9. Le fait de brancher l'adaptateur d'alimentation secteur a pour résultat de débrancher les piles incorporées. Voir l'illustration [4] à la page 18.

Remarque: Utiliser seulement un adaptateur d'alimentation secteur fabriqué par Sony. La polarité des fiches d'autres fabricants peut être différente.

Polarité de la fiche Sony
Adaptateur d'alimentation secteur.

UTILISATION

Connexion du dispositif de contrôle d'antenne
Voir les illustrations 5 de Ⓐ à Ⓓ la page 18.
● Vérifier si la radio ou le radio-magnétocassette est doté d'une borne d'antenne extérieure (EXT ANT). S'il en est équipé, dévisser à fond la vis de la borne à l'aide d'un tournevis ou d'un objet analogue. Lors du branchement du coupleur d'antenne fourni sur la borne d'antenne extérieure, aligner les symboles ⏚ et Y.

Réception OC (ondes courtes)
Récepteur doté d'une borne d'antenne OC extérieure:
Ⓐ Brancher le cordon de connexion RK-69A (fourni) d'une part sur le coupleur d'antenne extérieure/télescopique ANC-1 (fourni), et de l'autre, sur la borne d'antenne extérieure du récepteur.
Ⓑ Fixer les pinces crocodiles du cordon de connexion RK-36A (fourni) sur la borne d'antenne extérieure du récepteur (Pince rouge pour la borne d'antenne et pince noire pour la borne de masse.)

Récepteur non doté d'une borne d'antenne OC extérieure:
Ⓒ Brancher le cordon de connexion RK-69A (fourni) sur le coupleur d'antenne extérieure/télescopique ANC-1 et l'insérer à fond sur la base de l'antenne télescopique du récepteur.
● Lorsque le câble coaxial est étendu à l'extérieur d'un bâtiment, il arrive que la gaine du câble capte les signaux. Dans ce cas, le réglage des commandes du dispositif de contrôle d'antenne n'affecte pas la réception.

Réception GO/PO (grandes et petites ondes)
Récepteur doté d'une antenne à tige de ferrite:
Ⓓ Brancher le cordon de connexion RK-69A (fourni) sur le coupleur d'antenne à tige de ferrite ANC-2 (fourni) et, pour obtenir une réception excellente, le placer aussi près que possible de l'arrière du récepteur.
● Si le récepteur est doté d'une borne d'antenne extérieure pour GO/PO, on pourra brancher l'antenne selon la méthode Ⓐ ou Ⓑ mais la méthode Ⓓ est recommandée du point du vue de la qualité de la réception.

MODE DE RECEPTION

Déployer l'antenne télescopique au maximum

Voir l'illustration 6 à la page 18.
❶ Mettre le récepteur sous tension.
❷ Mettre sur ON l'interrupteur POWER du dispositif de contrôle d'antenne.
❸ Régler le sélecteur FREQ RANGE sur LW/MW/SW (GO/PO/OC) et l'interrupteur ATT sur 0 dB.
❹ Sur le récepteur, procéder à l'accord de la station souhaitée.
❺ Régler le sélecteur FREQ RANGE et l'interrupteur ATT aux positions appropriées pour obtenir une réception optimale.
❻ Après utilisation, couper l'alimentation électrique du dispositif de contrôle d'antenne et du récepteur.

Pour améliorer la réception
Ajuster l'angle de l'antenne de telle sorte que les bruits soient réduits au maximum et que la réception des signaux soit la meilleure possible. Voir l'illustration 7 à la page 18.

Sélecteur de plage de fréquence (FREQ RANGE)
LW/MW/SW 0,15–30 MHz: Pour la réception des signaux des stations GO et PO et des signaux de bonne qualité provenant des stations OC.
SW 1,6–30 MHz: Lorsqu'une station GO, PO ou des bruits sont captés pendant la réception d'une station OC.

Interrupteur d'atténuation (ATT)
Le laisser normalement sur "0 dB". Le placer sur "–20 dB" lorsque le son est distordu par la réception du signal d'une station puissante comme celui d'une station proche, ou quand une station faible est interrompue par une puissante.

SPECIFICATIONS

Gamme de fréquence
LW/MW/SW (GO/PO/OC): 0,15–30 MHz
SW (OC): 1,6–30 MHz
Semiconducteur: 1 transistor à effet de champ (FET), 6 diodes
Antenne: Antenne télescopique 1,5 m (59⅛ pouces)
Câble coaxial: 12 mètres (39 pieds 4 pouces)
Impédance de sortie: 50 ohms–75 ohms
Atténuateur: 0 dB/–20 dB (commutable)
Consommation électrique: 90 mW
Alimentation électrique: Courant continu de 9 V, six piles R6 selon la désignation IEC (format AA)
La prise DC IN 9 V accepte les adaptateurs d'alimentation secteur repris dans le tableau suivant

Région d'utilisation	Tension de fonctionnement de l'adaptateur	Adaptateur d'alimentation secteur (en option)
Japon	Secteur 100 V, 50/60 Hz	AC-160
Etats-Unis, Canada	Secteur 120 V, 60 Hz	AC-160W*
Royaume-Uni	Secteur 240 V, 50 Hz	AC-170W*
Pays européens	Secteur 220 V, 50 Hz	AC-170W*
Autres pays	Secteur 120 V (réglable sur secteur de 110, 220 ou 240 V par un personnel Sony qualifié) 50/60 Hz	AC-170W (pour touristes)
	Secteur 110, 120, 220 ou 240 V réglable, 50/60 Hz	AC-170W* (pour les autres pays)

* Les modèles portant un astérisque (*) ne sont pas disponibles au Japon.

Autonomie des piles: Env. 90 heures avec Super piles Sony SUM-3 (NS)
Dimensions hors tout
Section dispositif de contrôle d'antenne:
Env. 80 × 31 × 140 mm (l/h/p)
(3¼ × 1¼ × 5⅝ pouces)
Section de module d'antenne et support d'antenne:
Env. 89 × 660 × 135 mm (l/h/p)
(3⅝ × 26 × 5⅜ pouces)
l'antenne étant pliée et fixée sur le support
Poids
Section dispositif de contrôle d'antenne:
Env. 340 g (12 onces)
y compris les piles
Section de module d'antenne et support d'antenne:
Env. 1 kg (2 livres 3 onces)
y compris le câble coaxial
Accessoires fournis
Coupleur d'antena ANC-1
Coupleur d'antenne ANC-2
Cordon de connexion RK-69A (de fiche mini format à fiche mini format)
Cordon de connexion RK-36A (de fiche mini format à pinces crocodile)

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

BESONDERE MERKMALE

- Die AN-1 dient zum Empfang von Breitband-Funkstationen: LW (Langwelle), MW (Standard-Rundfunk) und KW (Kurzwelle).
- Im eingebauten HF-Verstärker wird ein rauscharmer und interferenzvermindernder FET verwendet.
- Die AN-1 kann über Batterien oder Netzstrom betrieben werden.
- Dank ihrem kompakten und leichten Design kann die Antenne mit Hilfe eines Schraubenziehers oder einer Münze mühelos zusammengesetzt und installiert werden.

VORSICHTSMASSNAHMEN

- Öffnen Sie nicht das Gehäuse. Überlassen Sie Reparatur und Wartung nur qualifiziertem Personal.
- Betreiben Sie das Gerät nur an 9 V Gleichspannung.

Zum Betrieb mit Netzstrom verwenden Sie den für dieses Gerät empfohlenen Netzadapter. Verwenden Sie keinen anderen Netzadapter.

- Falls irgendein Fremdkörper oder Flüssigkeit in das Gehäuse gelangt, nehmen Sie die Batterien heraus, ziehen den Netzadapter heraus und lassen das Gerät von einem Fachmann überprüfen, bevor Sie es weiterbenutzen.
- Die Antenne bei starkem Wind zusammenklappen oder aus der Halterung entfernen.
- Bei Gewitter das Anschlußkabel der Antenne sofort von der INPUT-Buches der Antennenkontrolleinheit abtrennen.

Sollten Fragen oder Probleme mit dem Gerät auftreten, die in dieser Anleitung nicht behandelt sind, wenden Sie sich bitte an Ihren nächsten Sony Händler.

TEILEBEZEICHNUNG

Beziehen Sie sich auf Abbildung [1] auf Seite 3.

Antennenkontrolleinheit-Teil (ANT CONTROLLER)

❶ Netzstrom-Anzeige
❷ Netzschalter [POWER]
❸ Dämpfungsschalter [ATT]
❹ Frequenzbereich-Wahlschalter [FREQ RANGE]
❺ Batteriefachdeckel
❻ Eingangsbuchse [INPUT] (für Antennenmodul)
❼ Eingangsbuchse für 9 V Gleichspannung [DC IN 9 V] (für externe Stromversorgung)
❽ Ausgangsbuchse [OUTPUT]

Antennenmodul-Teil (ANT MODULE)

❾ Antenne
❿ Koaxialkabel

Antennenkuppler

⓫ ANC-1 Externer/teleskopischer Antennenkuppler (EXT/TELESCOPIC ANT COUPLER)
⓬ ANC-2 Ferritstabantennenkuppler (FERRITE BAR ANT COUPLER)

ANTENNENINSTALLATION

Verwenden Sie für die Installation einen Schraubenzieher oder eine Münze.
Installieren Sie die Antenne gemäß Abbildung [2] auf Seite 3.

Hinweise zur Antenneninstallation

- Installieren Sie die Antenne so hoch wie möglich, jedoch nicht höher als Blitzableiter, in der Nähe von hohen Gebäuden oder Bäumen.
- Installieren Sie die Antenne nicht in der Nähe der nachstehend aufgeführten Gegenstände:
  - einer Energieübertragungsleitung oder Hochspannungsleitung
  - einer elektrischen Anlage oder Maschinen, die Rauschen verursachen
  - einer Fernsehantenne
  - einer Straße mit starkem Verkehr
  - einer Gebäudewand

Installationsorte für die Antenne

Beziehen Sie sich auf Abbildung [2] Ⓐ bis Ⓔ auf Seite 3.
Ⓐ Befestigung an einem dünnen Mast
Ⓑ Befestigung an einem Verandageländer
Ⓒ Befestigung an einem dicken Mast
Ⓓ Befestigung an einem breiten Geländer
Ⓔ Befestigung an einer Wand (Verwenden Sie Holzschrauben oder Schrauben für Betonstein.)

Hinweise

- Seien Sie bei der Installation der Antenne in großer Höhe besonders vorsichtig. Lassen Sie keine Bestandteile fallen, und installieren Sie die Antenne fest in die Halterung.
- Schließen Sie das Koaxialkabel nicht in der Nähe von Neonlicht oder eines Fernsehgerätes an.

STROMQUELLEN DER ANTENNENKONTROLLEINHEIT

BATTERIEN

Installieren Sie 6 Mignonzellen (IEC-Bezeichnung R6). Achten Sie dabei auf die korrekte Polarität. Beziehen Sie sich auf Abbildung [3] auf Seite 18.

- Das Gerät kann nicht über die eingelegten Batterien betrieben werden, solange es mit dem Netzkabel oder Autobatteriekabel verbunden ist.
- Nehmen Sie die Batterien heraus, um Schaden durch Auslaufen der Batterien oder Korrosion zu verhindern, wenn das Gerät längere Zeit nicht benutzt oder hauptsächlich an anderen Stromquellen betrieben wird.

Lebensdauer der Batterie

Falls starke Geräusche auftreten oder die Empfindlichkeit der Antenne nachläßt, sind die Batterien erschöpft. Ersetzen Sie sämtliche 6 Batterien durch neue.

NETZSTROM

Schließen Sie den in der Tabelle auf Seite 11 jeweils aufgeführten Netzstromadapter (Sonderzubehör) an die DC IN 9 V-Buchse der Antennenkontrolleinheit an. Bei Anschluß des Netzstromadapters wird die Stromversorgung von den Batterien im Inneren des Gerätes (falls vorhanden) automatisch unterbrochen. Beziehen Sie sich auf Abbildung [4] auf Seite 18.

- Verwenden Sie nur von Sony hergestellte Netzadapter. Die Polarität der Stecker kann bei anderen Herstellern unterschiedlich sein.

Polarität des Steckers beim Sony Netzadapter.

BETRIEB

Anschluß der Antennenkontrolleinheit

Beziehen Sie sich auf Abbildung 5 Ⓐ bis Ⓓ auf Seite 18.

- Vergewissern Sie sich, daß das Radio oder der Radio-Cassettenrecorder mit einer Klemme für eine externe Antenne [EXT ANT] ausgestattet ist. Falls ja, lösen Sie die Schraube der Klemme vollständig mit einem Schraubenzieher oder einem ähnlichen Hilfsmittel. Beim Anschluß des mitgelieferten Antennenkupplers an die Klemme für eine externe Antenne richten Sie die Markierungen ⏚ und Y aus.

KW-Empfang

Empfänger mit einer Klemme für eine externe KW (SW)-Antenne:

Ⓐ Verbinden Sie das Anschlußkabel RK-69A (mitgeliefert) mit dem externen /teleskopischen Antennenkuppler ANC-1 (mitgeliefert), und schließen Sie es an die Klemme für eine externe Antenne des Empfängers an.

Ⓑ Schließen Sie die Krokodilklemmen (rote Klemme für die Antennenklemme and schwarze Klemme für die Erdungsklemme) des Anschlußkabels RK-36A (mitgeliefert) an die Klemme für eine externe Antenne des Empfängers an.

Empfänger ohne Klemme für eine externe KW (SW)-Antenne:

Ⓒ Verbinden Sie das Anschlußkabel RK-69A (mitgeliefert) mit dem externen/teleskopischen Antennenkuppler ANC-1 (mitgeliefert), und fügen Sie es vollständig in den Sockel der Teleskopantenne des Empfängers ein.

- Falls sich das Koaxialkabel teilweise außerhalb des Gebäudes befindet, empfängt je nachdem der Kabelmantel die Signale. Die Stellungen der Schalter der Antennenkontrolleinheit üben in einem solchen Fall keinen Einfluß auf den Empfang aus.

LW/MW-Empfang

Empfänger mit einer Ferritstabantenne:

Ⓓ Verbinden Sie das Anschlußkabel RK-69A (mitgeliefert) mit dem Ferritstabantennenkuppler ANC-2 (mitgeliefert), und verlegen Sie es so nahe wie möglich hinter dem Empfänger, damit optimalster Empfang erzielt werden kann.

- Falls der Empfänger mit einer Klemme für eine externe Antenne für LW/MW ausgestattet ist, kann die Antenne nach Methode Ⓐ oder Ⓑ angeschlossen werden. Für optimalen Empfang empfehlen wir jedoch Methode Ⓓ.

EMPFANG

Ziehen Sie die Teleskopantenne vollständig heraus.

Beziehen Sie sich auf Abbildung 6 auf Seite 18.

❶ Schalten Sie die Stromversorgung des Empfängers ein.
❷ Stellen Sie den POWER-Schalter der Antennenkontrolleinheit auf ON (ein).
❸ Stellen Sie den FREQ RANGE-Wahlschalter auf LW/MW/SW (KW) und den ATT-Schalter auf 0 dB.
❹ Stimmen Sie die gewünschte Station auf dem Empfänger ab.
❺ Stellen Sie den FREQ RANGE-Wahlschalter und den ATT-Schalter in die jeweilige Stellung für optimalen Empfang.
❻ Schalten Sie nach Gebrauch die Stromversorgung der Antennenkontrolleinheit und des Empfängers aus.

Für besseren Empfang

Richten Sie den Winkel der Antenne so aus, daß Rauschen reduziert und optimaler Signalempfang erzielt wird. Beziehen Sie sich auf Abbildung 7 auf Seite 18.

Frequenzbereich-Wahlschalter [FREQ RANGE]

LW/MW/SW (KW) 0,15—30 MHz: Für optimalen Empfang von LW- und MW-Stationen und verhältnismäßig guten KW-Stationssignalen.

SW (KW) 1,6—30 MHz: Falls während des KW-Empfangs LW- oder MW-Stationen empfangen werden oder Rauschen auftritt.

Dämpfungsschalter [ATT]

Stellen Sie diesen Schalter normalerweise auf „0 dB". Falls der Empfang durch ein starkes Stationssingal (z.B. von einer lokalen Station) verzerrt wird, oder wenn eine schwache Station von einer starken Station unterbrochen wird, stellen Sie diesen Schalter auf „–20 dB".

TECHNISCHE DATEN

Frequenzbereich	LW/MW/SW (KW): 0,15—30 MHz SW (KW): 1,6—30 MHz
Halbleiter	FET × 1, 6 Dioden
Antenne	Teleskopantenne, 1,5 m
Koaxialkabel	12 m
Ausgangsimpedanz	50 Ohm—75 Ohm
Dämpfung	0 dB/–20 dB (wählbar)
Leistungsbedarf	90 mW
Stromversorgung	9 V Gleichspannung, sechs Mignonzellen (IEC-Bezeichnung R6) An die DC IN 9 V-Buchse können die in der nachstehenden Tabelle aufgeführten Netzadapter angeschlossen werden.

Ort	Betriebsspannung des Adapters	Netzadapter (Sonderzubehör)
Japan	100 V Wechselspannung, 50/60 Hz	AC-160
USA, Kanada	120 V Wechselspannung, 60 Hz	AC-160W*
GB	240 V Wechselspannung, 50 Hz	AC-170W*
Europa	220 V Wechselspannung, 50 Hz	AC-170W*
Andere Länder	120 V Wechselspannung (kann von qualifiziertem Sony-Personal auf 110, 220 oder 240 V Wechselspannung eingestellt werden), 50/60 Hz	AC-170W (für Touristen)
	Auf 110, 120, 220 oder 240 V Wechselspannung einstellbar, 50/60 Hz	AC-170W* (für andere Länder)

* Diese Modelle sind in Japan nicht erhältlich.

Batterielebensdauer	ca. 90 Stunden mit Sony New Super SUM-3 (NS) Batterien
Abmessungen	Antennenkontrolleinheit-Teil: ca. 80 × 31 × 140 mm (B/H/T) einschließlich vorspringender Teile und Regler Antennenmodul und Antennenhalterung-Teil: ca. 89 × 660 × 135 mm (B/H/T) einschließlich vorspringender Teile und Regler mit zusammengeklappter und an der Halterung befestigter Antenne
Gewicht	Antennenkontrolleinheit-Teil: ca. 340 g einschließlich Batterien Antennenmodul und Antennenhalterung-Teil: ca. 1 kg einschließlich Koaxialkabel
Mitgeliefertes Zubehör	Antennenkuppler ANC-1 Antennenkuppler ANC-2 Anschlußkabel RK-69A (Ministecker an Ministecker) Anschlußkabel RK-36A (Ministecker an Krokodilklemmen)

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

PARTICULARIDADES

- La antena AN-1 puede recibir bandas de gama amplia: estaciones de LW (onda larga), MW (emisiones "normales") y SW (onda corta).
- En el amplificador de RF incorporado se utiliza un transistor de efecto de campo (FET) de bajo ruido y reductor de interferencia.
- La antena AN-1 puede funcionar con dos diferentes fuentes de alimentación, pilas y corriente alterna.
- El diseño compacto y ligero permite montar e instalar la antena con un destornillador o una moneda.

PRECAUCIONES

- No abra la caja del controlador de antena. Solicite los servicios de personal especializado.
- Haga funcionar el aparato sólo con 9 V de corriente continua. Para el funcionamiento con corriente alterna, use el adaptador de corriente alterna recomendado para este aparato. No use ningún otro tipo de adaptador.
- Si algún objeto sólido o líquido cayese dentro del aparato, saque las pilas, desconecte el adaptador de corriente alterna y haga que sea revisado por personal especializado antes de utilizarlo nuevamente.
- Si hubiera un viento fuerte, repliegue la antena o quítela de su soporte.
- Si hubiera una tormenta eléctrica, quite inmediatamente el cable de conexión de la misma de la toma INPUT que se halla en el controlador de antena.

Si tuviera alguna pregunta o problema que este manual no contestase, consulte al proveedor Sony más cercano.

IDENTIFICACIÓN DE LAS PARTES

Refiérase a la ilustración [1] en la página 3.

Sección del controlador de antena [ANT CONTROLLER]

❶ Indicador de alimentación
❷ Interruptor de alimentación [POWER]
❸ Interruptor atenuador [ATT]
❹ Selector de gama de frecuencia [FREQ RANGE]
❺ Tapa del compartimiento de las pilas
❻ Toma de entrada [INPUT] (para el módulo de antena [ANT MODURE])
❼ Toma de entrada de alimentación exterior [DC IN 9 V]
❽ Toma de salida [OUTPUT]

Sección del módulo de antena [ANT MODULE]

❾ Antena
❿ Cable coaxial

Acopladores de antena

⓫ Acoplador de antena exterior/telescópica ANC-1 [EXT/TELESCOPIC ANT COUPLER]
⓬ Acoplador de antena de barra de ferrita ANC-2 [FERRITE BAR ANT COUPLER]

INSTALACIÓN DE LA ANTENA

Utilice un destornillador o una moneda.
Instale la antena refiriéndose a la ilustración [2] en la página 3.

Notas sobre instalación de la antena

- Instale la antena tan alto como sea posible pero sin sobrepasar los pararrayos, edificios altos cercanos o árboles altos.
- No instale la antena cerca de lo siguiente:
  — una línea de transmisión de potencia o de alta tensión
  — equipos eléctricos o máquinas que producen ruido
  — una antena de televisión
  — una calle con mucho tránsito
  — una pared de un edificio

Lugares para instalar la antena

Refiérase a la ilustración [2], de Ⓐ a Ⓔ en la página 3.
Ⓐ Fijación a un poste delgado
Ⓑ Fijación al pasamanos de una galería
Ⓒ Fijación a un poste grueso
Ⓓ Fijación a un pasamano ancho
Ⓔ Fijación a una pared (Utilice tornillos para madera o para concreto.)

Notas

- Tenga especial cuidado al instalar la antena en un lugar alto. No deje caer las piezas. Asegúrese de instalar la antena y su soporte firmemente.
- No instale el cable coaxial cerca de una luz fluorescente o de un televisor.

FUENTES DE ALIMENTACIÓN DEL CONTROLADOR DE ANTENA

PILAS

Instale 6 pilas R6 según designación IEC (tamaño AA) con la polaridad correcta. Refiérase a la ilustración [3] en la página 18.

- El aparato no podrá funcionar con pilas, cuando el adaptador de CA esté conectado al mismo.
- Cuando no vaya a utilizar el aparato durante un largo período de tiempo, o vaya a utilizarlo continuamente con otras fuentes de alimentación, saque las pilas para evitar la posible dispersión de las mismas.

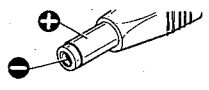
Duración de las pilas

Si se produce ruido o disminuye la sensibilidad de la antena, es porque las pilas se han descargado. Reemplace las 6 pilas por otras tantas nuevas.

CORRIENTE ALTERNA

Conecte el adaptador de CA (opcional) designado en el cuadro indicado en la página 13, a la toma DC IN 9 V del controlador de antena. Al conectar el adaptador de CA, las pilas (si estuvieran instaladas) se desconectarán automáticamente. Refiérase a la ilustración [4] en la página 18.

- Utilice solamente el adaptador de corriente alterna fabricado por Sony. La polaridad de las clavijas de otros fabricantes puede ser diferente.



Polaridad de la clavija del adaptador de CA Sony.

MANIPULACIÓN

Conexión del controlador de antena

Refiérase a la ilustración 5, de Ⓐ a Ⓓ en la página 18.

● Verifique si su radio o radio-casete tiene un terminal de antena exterior [EXT ANT]. Si lo tiene, afloje completamente el tornillo del terminal con un destornillador o dispositivo similar. Para conectar el acoplador de antena provisto al terminal de antena exterior ponga en línea las marcas ⏚ y Y.

Recepción en SW

Receptor con terminal de antena exterior de SW:

Ⓐ Conecte el cable de conexión RK-69A (suministrado) al acoplador de antena exterior/telescópica ANC-1 (suministrado), y conecte éste al terminal de antena exterior del receptor.

Ⓑ Conecte las presillas cocodrilo del cable de conexión RK-36A (suministrado) al terminal de antena exterior del receptor (Abrazadera roja para el terminal de antenna y abrazadera negra para el terminal de tierra).

Receptor sin terminal de antena exterior de SW:

Ⓒ Conecte el cable de conexión RK-69A (suministrado) al acoplador de antena exterior/telescópica ANC-1, e inserte éste completamente en la base de la antena telescópica del receptor.

● Al extender el cable coaxial fuera del edificio, la envoltura del cable puede recibir las señales. En este caso, el ajuste de los botones del controlador de antena no tiene efecto sobre la recepción.

Recepción en LW/MW

Receptor con antena de barra de ferrita:

Ⓓ Conecte el cable de conexión RK-69A (suministrado) al acoplador de la antena de barra de ferrita ANC-2 (suministrado), y coloque éste tan cerca como sea posible detrás del receptor para obtener la mejor recepción.

● Cuando el receptor tiene un terminal de antena exterior para LW/MW, la antena puede instalarse según el método Ⓐ o Ⓑ, pero el método Ⓓ se recomienda para una recepción óptima.

MANIPULACIÓN DEL RECEPTOR

Extienda la antena telescópica al máximo

Refiérase a la ilustración 6 en la página 18.

❶ Conecte la alimentación del receptor.
❷ Ponga el interruptor del controlador de antena en ON.
❸ Ponga el selector FREQ RANGE en LW/MW/SW y el interruptor ATT en 0 dB.
❹ Sintonice la estación deseada.
❺ Ponga el selector FREQ RANGE y el interruptor ATT en las posiciones apropiadas para obtener una recepción óptima.
❻ Después del uso, desconecte la alimentación del controlador de antena y del receptor.

Para una mejor recepción

Ajuste el ángulo de la antena de forma tal que se reduzca el ruido y se obtenga una recepción óptima de señal. Refiérase a la ilustración 7 en la página 18.

Selector de gama de frecuencias [FREQ RANGE]

LW/MW/SW 0,15–30 MHz: Para recibir estaciones LW, MW y señales en buen estado de estaciones SW.

SW 1,6–30 MHz: Cuando se capta una estación de LW o MW o ruido durante la recepción de una estación de SW.

Interruptor atenuador [ATT]

Se pone usualmente en "0 dB". Cuando el sonido es distorsionado por la recepción de una señal fuerte proveniente de una estación local o cuando una estación débil es interrumpida por una estación fuerte, póngalo en "–20 dB".

ESPECIFICACIONES

Gama de frecuencia: LW/MW/SW: 0,15–30 MHz
SW: 1,6–30 MHz
Semiconductor: FET × 1, 6 diodos
Antena: Antena telescópica (1,5 m)
Cable coaxial: 12 m
Impedancia de salida: 50–75 ohmios
Atenuador: 0 dB/–20 dB (seleccionable)
Consumo: 90 mW
Alimentación: 9 V CC, 6 pilas R6 según designación IEC (tamaño AA)
Toma DC IN 9 V acepta adaptadores de CA enlistados a continuación.

País	Tensión del adaptador	Adaptador de CA (opcional)
Japón	100V CA, 50/60 Hz	AC-160
EE.UU., Canadá	120 V CA, 60 Hz	AC-160W*
Reino Unido	240 V CA, 50 Hz	AC-170W*
Europa Continental	220 V CA, 50 Hz	AC-170W*
Otros	120 V CA (ajustable a 110, 220 ó 240 V CA por personal cualificado de Sony) 50/60 Hz	AC-170W (para turistas)
	110, 120, 220 ó 240 V CA, ajustable, 50/60 Hz	AC-170W* (para otros países)

* Estos modelos no se hallan disponibles en Japón.

Duración de las pilas: Aprox. 90 horas con pilas New Super SUM-3 (NS) Sony

Dimensiones:
Sección de control de la antena:
Aprox. 80 × 31 × 140 mm (an/al/prf) incluyendo las partes salientes y controles
Sección del módulo de la antena y soporte de antena:
Aprox. 89 × 660 × 135 mm (an/al/prf) incluyendo las partes salientes y controles con la antena plegada y fija a su soporte

Peso:
Sección del controlador de la antena:
Aprox. 340 g con pilas
Sección del módulo de la antena y soporte de antena:
Aprox. 1 kg incluyendo el cable coaxial

Accesorios suministrados:
Acoplador de antena ANC-1
Acoplador de antena ANC-2
Cable de conexión RK-69A (miniclavija a miniclavija)
Cable de conexión RK-36A (miniclavija a presillas cocodrilo)

Diseño y especificaciones modificables sin previo aviso.

KENMERKEN

- De AN-1 levert een uitstekende ontvangst van stations op de volgende banden: LG (langegolf), MG (standaard uitzendingen) en KG (kortegolf).
- Toepassing van een ruisarme en interferentie-verminderende FET in de ingebouwde RF-versterker.
- De AN-1 kan gebruikt worden op twee verschillende voedingsbronnen; batterijen en lichtnet.
- Kompakt en licht waardoor de antenne bijzonder gemakkelijk kan worden gemonteerd (m.b.v. een schroevedraaier of muntje).

VOORZORGSMAATREGELEN

- Probeer de antennebediener niet te openen. Laat reparaties en onderhoud over aan een deskundige.
- Gebruik het apparaat uitsluitend op 9 V gelijkspanning.

Voor het gebruik op netspanning mag alleen de aanbevolen netspanningsadapter gebruikt worden. Gebruik geen ander type netspanningsadapter.

- Mocht er vloeistof of een klein voorwerp in het apparaat terechtkomen, verwijder dan onmiddellijk de batterijen en de netspanningsadapter en laat het apparaat door een deskundige kontroleren alvorens het weer in gebruik te nemen.
- Schuif de antenne bij sterke wind naar binnen of verwijder deze van de houder.
- Bij bliksem moet onmiddellijk het aansluitsnoer van de antenne worden losgemaakt van de ingangsaansluiting (INPUT) op de antennebediener.

Voor nadere informatie betreffende dit apparaat kunt u zich ten alle tijde tot uw Sony dealer wenden.

BENAMING VAN DE ONDERDELEN

Zie afbeelding 1 op blz. 3.

Antennebediener-gedeelte (ANT CONTROLLER)

❶ Aan/uit-indikator
❷ Aan/uit-schakelaar (POWER)
❸ Verzwakkingsschakelaar (ATT)
❹ Frekwentiebereik-keuzeschakelaar (FREQ RANGE)
❺ Deksel van batterijhouder
❻ Ingangsaansluiting (INPUT) (voor ANT MODULE)
❼ Gelijkspanningsingang (DC IN 9 V) (voor externe voedingsbron)
❽ Uitgangsaansluiting (OUTPUT)

Antennemodule-gedeelte (ANT MODULE)

❾ Antenne
❿ Koaxkabel

Antenne-verbindingsstukken

⓫ ANC-1 Verbindingsstuk voor externe/teleskoopantenne (EXT/TELESCOPIC ANT COUPLER)
⓬ ANC-2 Verbindingsstuk voor ferroceptor (FERRITE BAR ANT COUPLER)

INSTALLEREN VAN DE ANTENNE

Gebruik een schroevedraaier of een muntje.
Zie afbeelding 2 op blz. 3 voor het installeren van de antenne.

Opmerkingen betreffende het installeren van de antenne

- Installeer de antenne zo hoog mogelijk maar nooit hoger dan bliksemafleiders, in de buurt zijnde hoge gebouwen of hoge bomen.
- Installeer de antenne niet in de buurt van:
  - een elektriciteits- of hoogspanningskabel
  - elektrische apparatuur of machines die storingen kunnen veroorzaken
  - een TV-antenne
  - een weg met veel verkeer
  - een muur van een gebouw

Plaatsen waar de antenne geïnstalleerd kan worden

Zie afbeelding 2 Ⓐ t/m Ⓔ op blz. 3.
Ⓐ Bevestigen aan een dunne paal
Ⓑ Bevestigen aan een handrail van de veranda
Ⓒ Bevestigen aan een dikke paal
Ⓓ Bevestigen aan een brede handrail
Ⓔ Bevestigen aan een muur (gebruik in dit geval houtschroeven of schroeven voor betonnen blokken).

Opmerkingen

- Ga voorzichtig te werk bij het installeren van de antenne op een hoge plaats. Laat geen van de onderdelen vallen. Let erop dat u de antenne en ook de antennehouder stevig bevestigt.
- Let erop dat de koaxkabel niet bij een fluorescerende lamp of een TV ligt.

VOEDING VAN DE ANTENNEBEDIENER

BATTERIJEN

Plaats 6 formaat AA batterijen (IEC, R6) op de juiste wijze (let op + en −) in de batterijhouder. Zie afbeelding 3 op blz. 18.

- Het apparaat kan niet op batterijen gebruikt worden zolang het op een netsnoer of accukabel is aangesloten.
- Verwijder de batterijen als u het apparaat voor langere tijd niet, of uitsluitend op een andere voedingsbron, denkt te gebruiken om schade als gevolg van batterijlekkage te voorkomen.

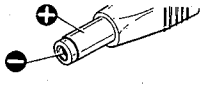
Levensduur van de batterijen

De batterijen zijn uitgeput als er stoorgeluiden optreden of de gevoeligheid van de antenne vermindert. Vervang alle 6 batterijen in dit geval door verse.

LICHTNET

Sluit de netspanningsadapter (los verkrijgbaar), die op blz. 15 wordt aanbevolen, aan op de gelijkspanningsingang (DC IN 9 V) van de antennebediener. Bij het aansluiten van de netspanningsadapter worden de inwendige batterijen (indien aanwezig) automatisch uitgeschakeld. Zie afbeelding 4 op blz. 18.

Opmerking: Gebruik alleen de aanbevolen netspanningsadapter van Sony. De polariteit van de adapter van een ander merk kan n.l. verschillen.



Polariteit van de stekker van een Sony netspanningsadapter.

BEDIENING

Aansluiten van de antennebediener

Zie afbeelding 5 Ⓐ t/m Ⓓ op blz. 18.

● Kontroleer of uw radio of radiorecorder van een externe antenne-aansluiting (EXT ANT) is voorzien. Als dit het geval is, dient de schroef van de aansluiting geheel te worden losgedraaid m.b.v. een schroevedraaier of iets dergelijks. Breng de ⏚ en Y tekens tegenover elkaar en sluit het bijgeleverde antenne-verbindingsstuk aan op de externe antenneaansluiting.

KG-ontvangst

Receiver voorzien van een externe KG-antenneaansluiting:

Ⓐ Sluit het RK-69A aansluitsnoer (bijgeleverd) aan op het ANC-1 externe/teleskoopantenne verbindingsstuk (bijgeleverd). Steek het verbindingsstuk vervolgens in de externe antenneaansluiting van de receiver.

Ⓑ Sluit de krokodillenklemmen (rode klem voor antenneaansluiting en zwarte klem voor aardaansluiting) van het RK-36A aansluitsnoer (bijgeleverd) aan op de externe antenneaansluiting van de receiver.

Receiver niet voorzien van een externe KG-antenneaansluiting:

Ⓒ Sluit het RK-69A aansluitsnoer (bijgeleverd) aan op het ANC-1 externe/teleskoopantenne verbindingsstuk (bijgeleverd). Steek het verbindingsstuk vervolgens geheel in de voet van de teleskoopantenne van de receiver.

● Als de koaxkabel buiten het gebouw wordt gebracht, is het mogelijk dat de isolatie van de kabel de signalen opvangt. In dit geval heeft de instelling van de schakelaars op de antennebediener geen invloed op de ontvangst.

LG/MG-ontvangst

Receiver met ferroceptor:

Ⓓ Sluit het RK-69A aansluitsnoer (bijgeleverd) aan op het ANC-2 ferroceptor verbindingsstuk (bijgeleverd). Plaats het verbindingsstuk vervolgens zo dicht mogelijk bij de achterkant van de receiver en wel zodanig dat een zo goed mogelijke ontvangst wordt verkregen.

● Als de receiver van een externe antenneaansluiting voor LG/MG-ontvangst is voorzien, kan de antenne volgens methode Ⓐ of Ⓑ worden geïnstalleerd. Het verdient echter aanbeveling methode Ⓓ op te volgen daar deze de beste ontvangstkwaliteit oplevert.

ONTVANGST

Trek de teleskoopantenne geheel uit.

Zie afbeelding 6 op blz. 18.

❶ Schakel de receiver in.

❷ Zet de aan/uit-schakelaar (POWER) van de antennebediener op "ON".

❸ Zet de frekwentiebereik-keuzeschakelaar (FREQ RANGE) op "LW/MW/SW" en de verzwakkingsschakelaar (ATT) op "0 dB".

❹ Stem op het gewenste radiostation af.

❺ Zet de frekwentiebereik-keuzeschakelaar (FREQ RANGE) en de verzwakkingsschakelaar (ATT) in de vereiste standen zodat een optimale ontvangst wordt verkregen.

❻ Schakel de antennebediener en de receiver na gebruik uit.

Voor een betere ontvangst

Stel de hoek van de antenne zodanig in dat er zo weinig mogelijk storing is en een optimale ontvangst wordt verkregen. Zie afbeelding 7 op blz. 18.

Frekwentiebereik-keuzeschakelaar (FREQ RANGE)

LW/MW/SW 0,15–30 MHz: Voor LG- en KG-stations en goede konditie signalen van KG-stations.

SW 1,6–30 MHz: Als het LG- of MG-station of ruis doorkomt bij de ontvangst van het KG-station.

Verzwakkingsschakelaar (ATT)

Zet deze schakelaar gewoonlijk op "0 dB". Zet de schakelaar op "–20 dB" als het geluid vervormd klinkt door de ontvangst van een sterk station (bijvoorbeeld een dichtbijgelegen station) of als de ontvangst van een zwak station onderbroken wordt door de signalen van een sterk station.

SPECIFIKATIES

Frekwentiebereik	LW/MW/SW (LG/MG/KG): 0,15–30 MHz SW (KG): 1,6–30 MHz
Halfgeleiders	FET × 1, 6 dioden
Antenne	Teleskoopantenne (1,5 m)
Koaxkabel	12 m
Uitgangsimpedantie	50 Ohm–75 Ohm
Verzwakking	0 dB/–20 dB (instelbaar)
Opgenomen vermogen	90 mW
Voeding	9 V dc, zes IEC, R6 batterijen (formaat AA) DC IN 9 V aansluiting voor de in de volgende tabel aangegeven netspanningsadapter.

Land	Bedrijfspanning van de adapter	Netspanningsadapter (los verkrijgbaar)
Japan	100 V ac, 50/60 Hz	AC-160
Verenigde Staten, Canada	120 V ac, 60 Hz	AC-160W*
Groot-Brittannië	240 V ac, 50 Hz	AC-170W*
Overige Europese landen	220 V ac, 50 Hz	AC-170W*
Andere landen	120 V ac (instelbaar op 110, 220 of 240 V ac door een Sony vakman), 50/60 Hz	AC-170W (voor toeristen)
	110, 120, 220 of 240 V ac (instelbaar), 50/60 Hz	AC-170W* (voor andere landen)

* Deze modellen zijn niet verkrijgbaar in Japan.

Levensduur batterijen
Ca. 90 uur bij gebruik van Sony SUM-3 (NS) New Super batterijen

Afmetingen
Antennebediener-gedeelte:
Ca. 80 × 31 × 140 mm (b/h/d) uitstekende delen en knoppen inbegrepen
Antennemodule en antennehouder gedeelte:
Ca. 89 × 660 × 135 mm (b/h/d) uitstekende delen en knoppen inbegrepen, antenne ingeschoven en bevestigd aan de antennehouder

Gewicht
Antennebediener-gedeelte:
Ca. 340 g met batterijen
Antennemodule en antennehouder gedeelte:
Ca. 1 kg koaxkabel inbegrepen

Bijgeleverd toebehoor
Antenne-verbindingsstuk ANC-1
Antenne-verbindingsstuk ANC-2
Aansluitsnoer RK-69A (ministekker naar ministekker)
Aansluitsnoer RK-36A (ministekker naar krokodillenklemmen)

Wijzigingen in ontwerp en specifikaties voorbehouden.

EGENSKAPER

- AN-1 kan ta emot stationer på bredfrekvensbanden: LV (långvåg), MV (mellanvåg) och KV (kortvåg).
- En lågbrusig och störningsreducerande fälteffekttransistor (FET) används i det inbyggda HF-steget.
- AN-1 kan drivas med två olika strömkällor, batterier och växelström.
- Det kompakta och lättviktiga utförandet gör att antennen lätt kan sättas ihop och monteras med en skruvmejsel eller ett mynt.

FÖRSIKTIGHETSÅTGÄRDER

- Öppna inte höljet på antennkontrollen. Överlåt allt servicearbete till kvalificerad personal.
- Driv apparaten enbart med 9 V likström.

Använd den växelströmsadapter som rekommenderas för den här apparaten för växelströmsdrift. Använd ingen annan slags växelströmsadapter.

- Om något fast eller flytande föremål skulle hamna innanför höljet, ska du ta ur batterierna och koppla bort växelströmssladden samt låta apparaten kontrolleras av kvalificerad personal innan du använder den igen.
- Vid starkt blåsväder ska du fälla ned antennen eller ta ur den ur hållaren.
- Vid åskväder ska du omedelbart ta ur antennens anslutningssladd ur ingången (INPUT) på antennkontrollen.

Om du har några frågor eller problem med apparaten som inte behandlas i den här bruksanvisningen, ska du rådfråga din närmaste Sony-återförsäljare.

IDENTIFIERING AV DELARNA

Se bild 1 på sidan 3.

Antennkontrollen (ANT CONTROLLER)
❶ Effektindikator
❷ Strömbrytare (POWER)
❸ Dämpningsomkopplare (ATT)
❹ Frekvensväljare (FREQ RANGE)
❺ Batterifackets lucka
❻ Ingång (INPUT) (för antennmodulen "ANT MODULE")
❼ Likströmsingång (DC IN 9 V) (för extra strömkälla)
❽ Utgång (OUTPUT)

Antennmodulen (ANT MODULE)
❾ Antenn
❿ Koaxialkabel

Antennkopplare
⓫ ANC-1 yttre/teleskopantennkopplare (EXT/TELESCOPIC ANT COUPLER)
⓬ ANC-2 ferritstavantennkopplare (FERRITE BAR ANT COUPLER)

ANTENNINSTALLATION

Använd en skruvmejsel eller ett mynt.
Installera antennen med hjälp av bild 2 på sidan 3.

Anmärkningar beträffande antenninstallation
- Installera antennen så högt som möjligt, men inte högre än åskledare, nära höga byggnader eller höga träd.
- Installera inte antennen i närheten av följande föremål:
  — en elkraftledning eller en högspänningsledning
  — elektrisk utrustning eller maskiner som orsakar brus
  — an TV-antenn
  — en starkt trafikerad väg
  — en vägg på en byggnad

Ställen där antennen kan installeras
Se bild 2 Ⓐ till och med Ⓔ på sidan 3.
Ⓐ Montering på en smal stång.
Ⓑ Montering på ledstången på en veranda.
Ⓒ Montering på en tjock stång.
Ⓓ Montering på en bred ledstång.
Ⓔ Montering på en vägg (använd träskruvar eller skruvar för betongblock.)

Anmärkningar
- Var mycket försiktig när du installerar antennen på en hög plats. Se till att du inte tappar delarna. Se till att antennen och antennhållaren sätts fast ordentligt.
- För inte koaxialkabeln nära lysrörslampor eller TV-mottagare.

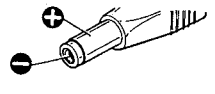
ANTENNKONTROLLENS STRÖMKÄLLOR

BATTERIER
Lägg i 6 batterier med IEC-beteckning R6, storlek AA, med korrekt polaritet. Se bild 3 på sidan 18.
- Apparaten kan inte drivas med de inre batterierna när växelströmssladden eller bilbatterisladden är ansluten till den.
- När apparaten inte ska användas under en längre tid, eller när den ska drivas huvudsakligen med andra strömkällor, ska du ta ur batterierna så att apparaten inte skadas av batteriläckage och korrosion.

Batteriernas livslängd
Om brus förekommer, eller om antennens känslighet försämras, betyder detta att batterierna blivit svaga. Byt ut alla 6 batterierna mot nya.

NÄTDRIFT
Anslut den växelströmsadapter (medföljer ej) som föreskrivs i tabellen på sidan 17 till likströmsingången (DC IN 9 V) på antennkontrollen. När växelströmsadaptern ansluts, bortkopplas de inre batterierna (om ilagda) automatiskt. Se bild 4 på sidan 18.

Anmärkning: Använd enbart en växelströmsadapter eller bilbatterisladd som tillverkats av Sony. Polariteten på kontakter av andra fabrikat kan vara annorlunda.



Polaritet på kontakten på Sonys nättillsats.

ANVÄNDNING

Anslutning av antennkontrollen
Se bild 5 Ⓐ till och med Ⓓ på sidan 18.
● Kontrollera att din radio eller radio-kassettspelare har ett uttag för en yttre antenn (EXT ANT). Om det finns ett sådant uttag, ska du skruva ut uttagets skruv helt och hållet med en skruvmejsel eller ett liknande föremål. För att ansluta den medföljande antennkopplaren till uttaget för den yttre antennen (EXT ANT), ska du anpassa märket ⏚ och Y .

Mottagning av kortvågsprogram
Receiver med uttag för en yttre kortvågsantenn:
Ⓐ Anslut anslutningssladden RK-69A (medföljer) till ANC-1 yttre/teleskopantennkopplaren (medföljer), och anslut den till uttaget för en yttre antenn (EXT ANT) på receivern.
Ⓑ Anslut krokodilklämmorna (den röda klämman till antennuttaget och den svarta klämman till jorduttaget) på anslutningssladden RK-36A (medföljer) till uttaget för en yttre antenn (EXT ANT) på receivern.

Receiver utan uttag för en yttre kortvågsantenn:
Ⓒ Anslut anslutningssladden RK-69A (medföljer) till ANC-1 yttre/teleskopantennkopplaren och skjut in den helt och hållet i receiverns teleskopantenn.
● När koaxialkabeln dras utomhus, kan det hända att kabelhöljet tar emot signalerna. I sådana fall har omkopplarna på antennkontrollen ingen inverkan på mottagningen.

Mottagning av långvågs- och mellanvågsprogram
Receiver med ferritstavantenn:
Ⓓ Anslut anslutningssladden RK-69A (medföljer) till ANC-2 ferritstavantennkopplaren (medföljer) och placera den så nära receivern som möjligt, bakom receivern, så att mottagningsförhållandet blir så bra som möjligt.
● När receivern har ett uttag för en yttre LV/MV-antenn (EXT ANT), kan antennen installeras enligt installationssätt Ⓐ eller Ⓑ, men installationssätt Ⓓ rekommenderas för att få ett så bra mottagningsförhållande som möjligt.

MOTTAGNING

Dra ut teleskopantennen helt och hållet.

Se bild 6 på sidan 18.
❶ Slå på receivern.
❷ Ställ in antennkontrollens strömbrytare (POWER) i läge ON.
❸ Ställ in frekvensväljaren (FREQ RANGE) i läget LW/MW/SW, och dämpningsomkopplaren (ATT) i läget 0 dB.
❹ Avstäm den önskade stationen på receivern.
❺ Ställ in frekvensväljaren (FREQ RANGE) och dämpningsomkopplaren i korrekt läge, så att mottagningsförhållandet blir så bra som möjligt.
❻ Stäng av antennkontrollen och receivern efter användningen.

För bättre mottagning
Rikta antennens vinkel så att bruset reduceras och så att signalmottagningen blir så bra som möjlig. Se bild 7 på sidan 18.

Frekvensväljare (FREQ RANGE)
LW/MW/SW 0,15–30 MHz: För mottagning av starka signaler från LV-, MV- och KV-stationer.
SW 1,6–30 MHz: När LV- eller MV-stationerna eller brus hörs vid mottagnig av en KV-station.

Dämpningsomkopplare (ATT)
Ställ omkopplaren i läget "0 dB" i normala fall. När ljudet distorderas av mottagning av en stark stationsignal såsom från en lokalstation eller när en svag station störs av en stark station, ska du ställa omkopplaren i läget "–20 dB".

TEKNISKA DATA

Frekvensområde	LW/MW/SW (LV/MV/KV): 0,15–30 MHz SW (KV): 1,6–30 MHz
Halvledare	FET × 1, 6 dioder
Antenn	Teleskopantenn (1,5 m)
Koaxialkabel	12 m
Utgångsimpedans	50 ohm–75 ohm
Dämpning	0 dB/–20 dB (valbart)
Effektförbrukning	90 mW
Strömart	9 V likström, sex batterier med IEC-beteckning R6 (storlek AA) De nättilsatser som nämns i den följande tabellen kan anslutas till likströmsingången "DC IN 9 V".

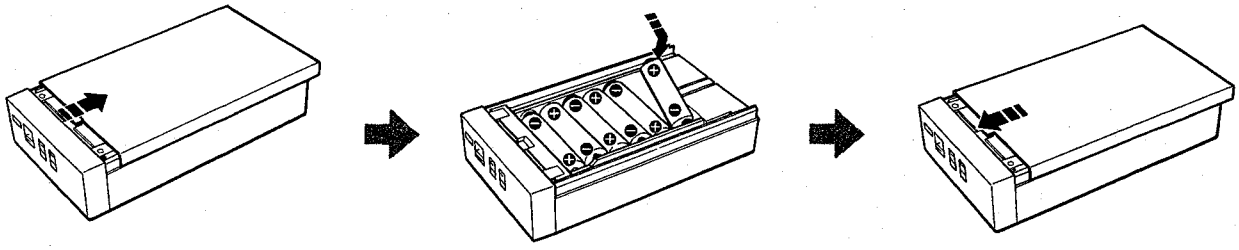
Land	Nättillsatsens drivspänning	Nättillsats (medföljer ej)
Japan	100 V växelström, 50/60 Hz	AC-160
USA, Kanada	120 V växelström, 60 Hz	AC-160W*
Storbritannien	240 V växelström, 50 Hz	AC-170W*
Europeiska länder	220 V växelström, 50 Hz	AC-170W*
Övriga länder	120 V växelström, (justerbar till 110, 220 eller 240 V av kvalificerad Sony-personal), 50/60 Hz	AC-170W (för turister)
	110, 120, 220 eller 240 V växelström, justerbart, 50/60 Hz	AC-170W* (för övriga länder)

* Dessa modeller saluförs inte i Japan.

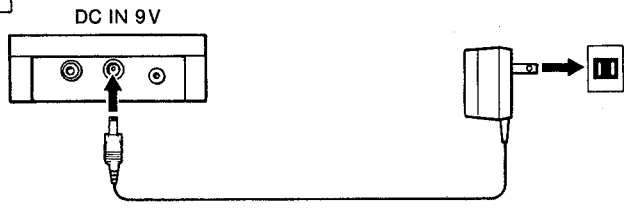
Batterienas livslängd	Ca. 90 timmar med Sonys nya SUPER SUM-3 (NS) batterier.
Dimensioner	Antennkontrollen: Ungefär 80 × 31 × 140 mm (b/h/d) inklusive utskjutande delar och kontroller Antennmodulen och antennhållaren: Ungefär 89 × 660 × 135 mm (b/h/d) inklusive utskjutande delar och kontroller med antennen nedfälld och fastsatt på antennhållaren
Vikt	Antennkontrollen: Ungefär 340 gram med batterier Antennmodulen och antennhållaren: Ungefär 1 kg inklusive koaxialkabeln
Medföljande tillbehör	Antennkopplare ANC-1 Antennkopplare ANC-2 Anslutningssladd RK-69A (minikontakt till miniuttag) Anslutningssladd RK-36A (minikontakt till krokodilklämmor)

Rätt till ändringar förbehålles.

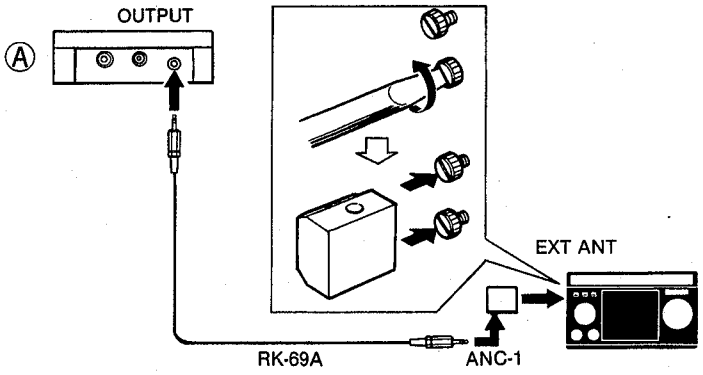
3

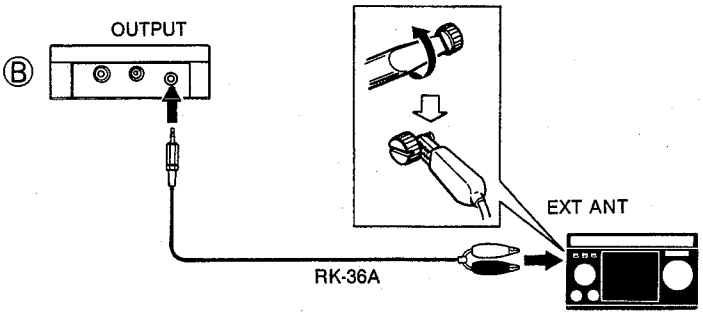


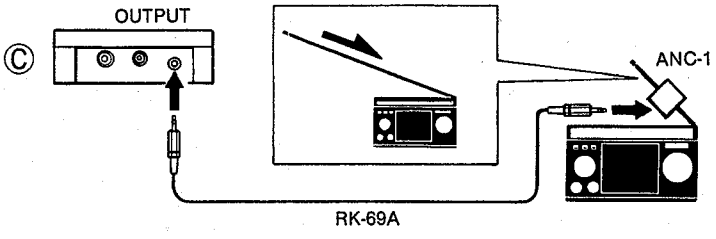
4

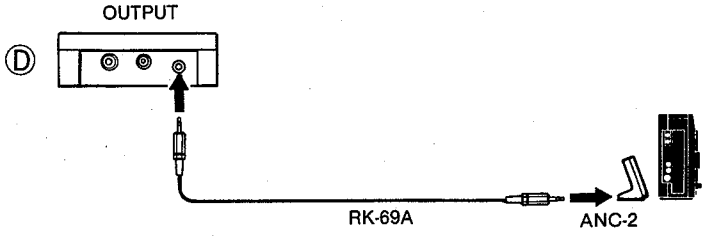

DC IN 9V

5

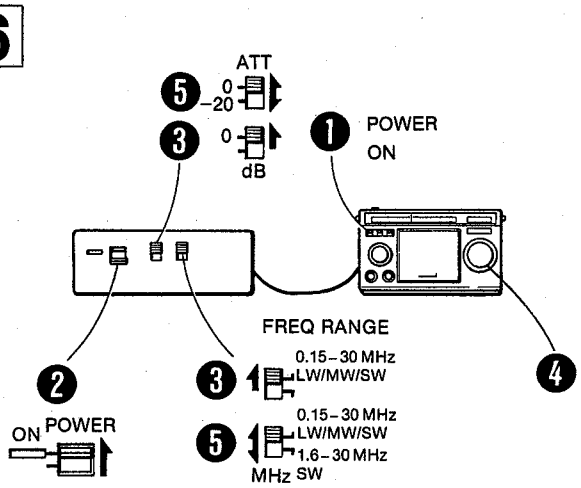

Ⓐ
OUTPUT
EXT ANT
RK-69A
ANC-1


Ⓑ
OUTPUT
EXT ANT
RK-36A


Ⓒ
OUTPUT
ANC-1
RK-69A


Ⓓ
OUTPUT
RK-69A
ANC-2

6


ATT
5
0
-20
3
0
dB
1
POWER
ON
FREQ RANGE
2
ON POWER
3
0.15-30 MHz
LW/MW/SW
5
0.15-30 MHz
LW/MW/SW
1.6-30 MHz
MHz SW
4

7